

3 つのポリシー ガイドラインによる改定

鶴見大学短期大学部専攻科

専攻科	全学ポリシー	保育専攻	福祉専攻																
ディプロマ・ポリシー	<p>【本学はどのような人材を育成し、学位を授与するのか。】</p> <p>本学は、仏教、特に禅の精神に基づく円満な人格と、専門的な知識・技能に基づく高度な実践力、即ち優しさと力を併せ持つ人材を育成します。</p> <p>それは、世界の中の自己を正しく認識し、感謝と慈愛の心を持って、社会の発展と福祉の増進に貢献する人です。</p> <p>力なき優しさは非力ですが、優しさや慈しみの心が無ければ、力の暴走を招きます。禅の実践をともなう修養により、自己を制御することができますよう目指します。専門的な学問や研究も人間としての成長も自己の制御なくして果たすことができません。しかも自己の制御はその人自身の人間関係を円満にするにとどまらず、その属する世界全体を救う可能性を持つものです。</p> <p>ここに本学が特に禅の教えを建学の精神とする、きわめて本質的かつ重層的な観点があります。</p> <p>そのためにも、本学では、以下の素養と能力を身につけ、卒業・修了要件を満たした者に対して学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ものごとを多面的に捉え、深い洞察により世界と自分の関係を正しく認識することができる。(DP1) 2. 慈しみの心を起こし、他者に寄り添い思いやることのできる。(DP2) 3. 主体性を持って、諦めずに挑戦を続けることのできる。(DP3) 4. 専門的な知識・技能を高め、実践に生かすことのできる。(DP4) 	<p>短期大学部専攻科保育専攻では、本学の建学の精神である「大覚円成 報恩行持」（感謝のこころを育て いのち輝く人となる）に基づく人間性豊かな専門的指導力と研究心を持つ保育者の育成をします。</p> <p>本学では下記の要件を満たした場合において、課程を修了いたします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保育専攻 DP</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DP1</td> <td>保育に関する基礎的学修の基に、更に社会の変動にも十分な視野を持って保育の意義を認識できる。</td> </tr> <tr> <td>DP2</td> <td>保育に関する基礎的知識の基に人間性豊かな子どもへの保育実践と親への専門性に基づく働きかけができる。</td> </tr> <tr> <td>DP3</td> <td>保育の専門的実践者として常に研究心を持ち、自己研鑽の姿勢も持ち続けることができる。</td> </tr> </tbody> </table>	保育専攻 DP	内容	DP1	保育に関する基礎的学修の基に、更に社会の変動にも十分な視野を持って保育の意義を認識できる。	DP2	保育に関する基礎的知識の基に人間性豊かな子どもへの保育実践と親への専門性に基づく働きかけができる。	DP3	保育の専門的実践者として常に研究心を持ち、自己研鑽の姿勢も持ち続けることができる。	<p>短期大学部専攻科福祉専攻では、本学の建学の精神「大覚円成 報恩行持」（感謝のこころを育て いのち輝く人となる）に基づく円満な人格と専門的知識・技能に基づく高度な実践力、優しさや慈しみの心を持つ人材を育成します。</p> <p>本学では、下記の要件を満たした場合において、課程を修了いたします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>福祉専攻 DP</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DP1</td> <td>介護・福祉に関する基礎的な学修をとおして、幅広い教養を身につけ、多様な人々を支える社会の仕組みについて正しく認識することができる。</td> </tr> <tr> <td>DP2</td> <td>介護・福祉の専門的な知識・技能を修得し、慈愛の心を持って、他者に寄り添い、思いやることのできる。</td> </tr> <tr> <td>DP3</td> <td>介護・福祉の専門職として、人々の権利を守り、生涯にわたって自己研鑽の姿勢を身につけることができる。</td> </tr> </tbody> </table>	福祉専攻 DP	内容	DP1	介護・福祉に関する基礎的な学修をとおして、幅広い教養を身につけ、多様な人々を支える社会の仕組みについて正しく認識することができる。	DP2	介護・福祉の専門的な知識・技能を修得し、慈愛の心を持って、他者に寄り添い、思いやることのできる。	DP3	介護・福祉の専門職として、人々の権利を守り、生涯にわたって自己研鑽の姿勢を身につけることができる。
保育専攻 DP	内容																		
DP1	保育に関する基礎的学修の基に、更に社会の変動にも十分な視野を持って保育の意義を認識できる。																		
DP2	保育に関する基礎的知識の基に人間性豊かな子どもへの保育実践と親への専門性に基づく働きかけができる。																		
DP3	保育の専門的実践者として常に研究心を持ち、自己研鑽の姿勢も持ち続けることができる。																		
福祉専攻 DP	内容																		
DP1	介護・福祉に関する基礎的な学修をとおして、幅広い教養を身につけ、多様な人々を支える社会の仕組みについて正しく認識することができる。																		
DP2	介護・福祉の専門的な知識・技能を修得し、慈愛の心を持って、他者に寄り添い、思いやることのできる。																		
DP3	介護・福祉の専門職として、人々の権利を守り、生涯にわたって自己研鑽の姿勢を身につけることができる。																		
専攻科	全学ポリシー	保育専攻	福祉専攻																
カリキュラム・ポリシー	<p>【目指すべき人材像を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施するのか。】</p> <p>本学では、ディプロマ・ポリシーに定める素養と能力を身につけた人材を育成するために、以下の方針に基づき、教育課程を編成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の教育課程は、自己を知り感謝と慈愛の心を育み、自らの使命を明確にするための「教養教育」と、専門的な知識・技能に基づく高度な実践力の修得を目指す「専門教育」を体系的に配置します。 2. このうち「教養教育」は、以下の3つの観点から構成されます。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 生涯にわたって自らを支える基盤となる、幅広い教養の修得を目指した「基礎的教養教育」。 (2) 己を知り慈愛の心を育む円満な人格形成を目指した「禅的情操教育」。 	<p>短期大学部専攻科保育専攻では、ディプロマ・ポリシーに定める素養と能力を身につけた人間性豊かな専門的指導力を持つ人材を育成するために、次の方針に基づき、教育課程を編成します。</p> <p>教科・教職に関する科目とこれらの科目を基本とした実習、更に学習者自らの選択による特別研究をとおして幼稚園教諭一種にも通ずる人材を育成するために教育課程を編成し、実施しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目的と内容、主な科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 専門教育</td> <td>専門性を深めるために、教育学特論、保育学特論など教職に関する科目と研究方法論、専攻</td> </tr> </tbody> </table>		目的と内容、主な科目名等	(1) 専門教育	専門性を深めるために、教育学特論、保育学特論など教職に関する科目と研究方法論、専攻	<p>短期大学部専攻科福祉専攻では、ディプロマ・ポリシーに定める素養と能力を身につけた人材を育成するために、以下の方針に基づき、教育課程を編成します。</p> <p>多様な人々を支える社会の仕組みを理解するための「人間と社会」、介護の専門的知識・技能の実践力を修得するための「介護」、「こころとからだのしくみ」、「医療的ケア」の教育課程を編成し、実施しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目的と内容、主な科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 専門教育</td> <td>「人間と社会」では、介護実践の裏付けとなる社会保障制度等を理解する科目を設置する。「介護」では、介護福祉の定義や歴史、倫理</td> </tr> </tbody> </table>		目的と内容、主な科目名等	(1) 専門教育	「人間と社会」では、介護実践の裏付けとなる社会保障制度等を理解する科目を設置する。「介護」では、介護福祉の定義や歴史、倫理								
	目的と内容、主な科目名等																		
(1) 専門教育	専門性を深めるために、教育学特論、保育学特論など教職に関する科目と研究方法論、専攻																		
	目的と内容、主な科目名等																		
(1) 専門教育	「人間と社会」では、介護実践の裏付けとなる社会保障制度等を理解する科目を設置する。「介護」では、介護福祉の定義や歴史、倫理																		

	<p>(3) 自らの特性を生かし社会に奉仕するための使命を明確にすることを 目指した「キャリア教育」。</p> <p>3. それぞれの学部・学科の特性や修業年限に応じて、「教養教育」と「専 門教育」を最適に配分します。なお、「教養教育」は初年次教育を中心に ディプロマ・ポリシー達成の基盤となり、その学修成果が発揮されるこ とで、「専門教育」の効果は最大限に生かされると言えます。</p>		<p>科特別研究などその他の科目を必修科目とし て設置する。また幼児体育特論、音楽特論、国 語特論など教科に関する科目、現代保育論、障 害児保育特論、保育内容研究などの教職に関す る科目更に仏教保育特論、児童文学などの科目 を選択科目として設置する。</p> <p>(2) 技術指導 演習等</p> <p>保育演習、専攻科実習により専門科目などを とおして得た専門的知識をさまざまな保育の 場面において実践し、保育技術の向上を図るた めに設置する。</p>		<p>などを学ぶ科目やリハビリテーションに関す る科目を設置する。</p> <p>「こころとからだのしくみ」では、生活支援 に必要なこころとからだの仕組み、認知症や障 がい者の理解に関する科目を設置する。</p> <p>(2) 技術指導 演習等</p> <p>介護実践の基本としてコミュニケーション 能力を身につけるため、演習科目を設置する。 生活支援に必要な介護の知識・技術を身につ けるため、演習科目を設置する。 生活支援に必要な家政学の知識・技術を身に つけるため、演習科目を設置する。 介護実践の中で医療的ケアを実践する目的・ 意味を学び、安全に喀痰吸引、経管栄養の技術 を身につけるため、演習科目を設置する。 介護過程の展開の能力を身につけるため、演 習科目を設置する。 講義・演習で学んだことを実践する機会とし て、さまざまな福祉施設への実習科目を設置す る。</p>																
専攻科	全学ポリシー	保育専攻		福祉専攻																	
アドミッション・ポリシ ー	<p>【どのような学生に入学してもらいたいのか。】</p> <p>目標に向かって今の努力を惜しまない、以下のような人を歓迎しま す。</p> <p>1. 生まれてきたことに感謝し、自己を探究する意欲がある人。 (DP1、DP2)</p> <p>2. 広い視野を持ち、異なる文化・社会にも関心がある人。(DP1)</p> <p>3. 自ら積極的に学び、成長する意欲がある人。(DP3)</p> <p>4. 各学部・学科の専門分野への強い関心がある人。(DP4)</p> <p>5. 入学後の学修に必要な基礎学力がある人。</p>	<p>短期大学部専攻科保育専攻では、短期大学での学業を基礎に 子どもの健全な発育、発達と幸福に貢献し、人間性豊かな有能 な指導性を備えた専門的実践者を目指している人を歓迎しま す。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1498 1312 1647 1396">保育専攻 AP</th> <th data-bbox="1647 1312 2092 1396">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1498 1396 1647 1491">AP1</td> <td data-bbox="1647 1396 2092 1491">社会における乳幼児の課題に深い関心を持ち、 保育の専門職となる意欲のある人。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1498 1491 1647 1585">AP2</td> <td data-bbox="1647 1491 2092 1585">保育実践について、考察・研究を深めようと する人。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1498 1585 1647 1669">AP3</td> <td data-bbox="1647 1585 2092 1669">豊かな人間性を培い、自己を高め続けようと する人。</td> </tr> </tbody> </table>	保育専攻 AP	内容	AP1	社会における乳幼児の課題に深い関心を持ち、 保育の専門職となる意欲のある人。	AP2	保育実践について、考察・研究を深めようと する人。	AP3	豊かな人間性を培い、自己を高め続けようと する人。	<p>短期大学部専攻科福祉専攻では、教育目標を達成するため に、保育士養成施設での学修を基盤として、介護・福祉に対す る高い関心を持ち、自ら成長する意欲のある、以下のような人 を歓迎します。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="2255 1312 2404 1396">福祉専攻 AP</th> <th data-bbox="2404 1312 2834 1396">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="2255 1396 2404 1491">AP1</td> <td data-bbox="2404 1396 2834 1491">高齢者や障がい者などの自立生活を支援する 介護・福祉の仕事に高い関心がある人。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="2255 1491 2404 1585">AP2</td> <td data-bbox="2404 1491 2834 1585">高齢者や障がい者に対する優しさや慈しみの 心を持ち、他者に寄り添うことができる人。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="2255 1585 2404 1669">AP3</td> <td data-bbox="2404 1585 2834 1669">自ら学ぶ意欲を持ち、人間性豊かに成長する ことを目指している人。</td> </tr> </tbody> </table>	福祉専攻 AP	内容	AP1	高齢者や障がい者などの自立生活を支援する 介護・福祉の仕事に高い関心がある人。	AP2	高齢者や障がい者に対する優しさや慈しみの 心を持ち、他者に寄り添うことができる人。	AP3	自ら学ぶ意欲を持ち、人間性豊かに成長する ことを目指している人。
保育専攻 AP	内容																				
AP1	社会における乳幼児の課題に深い関心を持ち、 保育の専門職となる意欲のある人。																				
AP2	保育実践について、考察・研究を深めようと する人。																				
AP3	豊かな人間性を培い、自己を高め続けようと する人。																				
福祉専攻 AP	内容																				
AP1	高齢者や障がい者などの自立生活を支援する 介護・福祉の仕事に高い関心がある人。																				
AP2	高齢者や障がい者に対する優しさや慈しみの 心を持ち、他者に寄り添うことができる人。																				
AP3	自ら学ぶ意欲を持ち、人間性豊かに成長する ことを目指している人。																				